

**東京大学大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理  
技術補佐員（短時間勤務有期雇用教職員）募集要項**

職名及び人数	技術補佐員 1～2名
契約期間	2024年7月1日（応相談）～2025年3月31日
更新の有無	更新する場合があります。更新する場合は1年ごとに行う。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
試用期間	採用された日から14日間
就業場所	大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理学教室 （東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲：原則同一部局内
業務内容	研究室における技術サポート。ウイルス作製実験（哺乳類細胞培養、ウイルス作製用プラスミドDNAの増幅、遺伝子導入、ウイルスの精製、精製ウイルスの活性評価、ウイルスの管理等）、およびDNAプラスミドコンストラクション等に関わる業務。 変更の範囲：業務上の必要により配置又は業務を変更することがある。
就業日・就業時間	週5日（月～金曜日） 1日7時間（9：00～17：00 ※12:00～13:00 休憩）を基本として応相談 ※時間外労働を命じることがあるが、その場合、事前に相談の上決定する。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	時給1300円～1500円程度 ※資格、能力、経験等に応じて決定する。 通勤手当（原則55,000円/月まで）、超過勤務手当、期末手当
加入保険	法令の定めにより健康保険（文科省共済）、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	ウイルスベクター作製に関する知識・業務経験は必須ではありません。基本的な分子生物学実験（大腸菌を用いたプラスミド精製など）、細胞培養実験の経験がある方を優先します。業務に関する実験プロトコルは、研究室である程度確立されたものが整っています。基本的なパソコン操作スキル（Email, 簡単なエクセルシートへのデータ入力）は必要です。
提出書類	1) 履歴書（任意様式） 2) 職務経歴書（これまでの業務・実務経験等を記載）様式自由 3) 自己アピール（A4、1枚程度）様式自由
提出方法	上記書類の電子ファイルを以下のアドレスにE mail 添付にて送付してください。 医学系研究科システムズ薬理 大出晃士 宛 kojiode+rec@m.u-tokyo.ac.jp ※2～3日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
応募締切	2024年5月31日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。 ※適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります

問い合わせ先	<p>〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1          大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理学教室（上田泰己研究室）          担当：大出晃士          TEL: 03-5841-3415 e-mail:kojiode+rec@m.u-tokyo.ac.jp</p>
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</li> <li>・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。</li> </ul>